

2014年10月1日

報道関係各位

EFPIA Japan (欧州製薬団体連合会)

EFPIA Japan (欧州製薬団体連合会) 新会長にカーステン・ブルンを選出

EFPIA Japan (欧州製薬団体連合会) は、新会長にカーステン・ブルン (バイエル薬品株式会社代表取締役社長) を選出しましたのでお知らせいたします。就任は2014年10月10日付です。

フィリップ・フォシェ副会長 (グラクソ・スミスクライン株式会社代表取締役社長) 及び鳥居正男副会長 (日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社代表取締役会長) は留任し、新会長をサポートしていきます。

ブルン新会長は就任にあたり、以下のように抱負を述べています。

「日本社会の変化にとまなない、この国の医療を取り巻く環境も変化し続けています。EFPIA Japanは常に患者さんの利益を第一に考え、日本の患者さんのためによりよい医療を提供するべく全力で取り組んでいます。私たちは、日本における医療改革、そして患者さんの質の高い医療へのアクセス確保、また、イノベーションを評価する環境づくりなどに向けた取り組みを支持してまいります。この度会長に就任させていただくことになり、今後も研究開発型の製薬業界と様々なステークホルダーの皆様との対話を通じて、協力的な交流を推進してまいります所存です」。

EFPIA Japan 理事会メンバー (2014年10月10日付)

会長	カーステン・ブルン (バイエル薬品株式会社)	新任
副会長	フィリップ・フォシェ (グラクソ・スミスクライン株式会社)	
	鳥居正男 (日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社)	
理事	ガブリエル・ベルチ (アストラゼネカ株式会社)	
	ダーク・コッシャ (ノバルティスファーマ株式会社) *理事役職自粛	
	クラウス・アイラセン (ノボ ノルディスク ファーマ株式会社)	
	ジェームス・フェリシアーノ (メルクセローノ株式会社)	
	ファブリス・バスキエラ (サノフィ株式会社)	新任
理事長	島田秀孝 (欧州製薬団体連合会)	

EFPIA Japanとは：

EFPIA Japanは2002年4月に設立され、日本で事業を展開している研究開発に基盤を置く24の欧州製薬企業で構成されており、会員企業の2013年の売上は日本市場の約26%に相当します。

EFPIA Japanは「革新的な医薬品・ワクチンの早期導入を通じ、日本の医療と患者さんに貢献する」ことをミッションとし、「患者さん最優先」という理念を常に心に抱き、日本の医療を向上し、関係当局との対話を強化することによってさらなる貢献を果たしたいと考えています。

EFPIAとは：

EFPIAは欧州の製薬産業を代表する組織です。33カ国の製薬関連協会及び製薬企業40社から構成されており、世界の人々の健康及び生活の質を向上させる為に新薬の研究・開発・販売に注力している1,900社の企業を代表しています。欧州の製薬産業全体では、研究開発への投資は年間約300億ユーロにもおよび、また、研究開発領域の116,000人を含め700,000人もの直接雇用を創出しています。EFPIAの会員協会及び企業は、患者さんの満たされない医療ニーズに対応するため、また、高齢化が進む欧州の人々の慢性疾患を克服するために革新的な医薬品の提供に注力しています。EFPIAは、関連する人々及び組織と協力して、持続的なヘルスケア・システムを創り出すとともに、欧州における健康への脅威に迅速な対応を図っていきます。

詳細は下記をご参照ください。

<http://www.efpia.eu> (EFPIA)

<http://efpia.jp/> (EFPIA Japan)

お問い合わせ先：

広報委員会 委員長 尾張 哲哉

〒141-6017 東京都品川区大崎2-1-1

ベーリンガーインゲルハイム ジャパン株式会社

電話：03-6417-2223

メール：tetsuya.owari@boehringer-ingelheim.com



カーステン・ブルン (Dr. Carsten Brunn) 略歴

生年月日 : 1970年 7月13 日、ドイツ・チュービンゲン生まれ

現職 : バイエルヘルスケア日本代表兼バイエル薬品株式会社代表取締役社長

学歴 :

- 1996 フライブルグ大学 (ドイツ) 薬学修士号取得
- 1996 ワシントン大学 (米国) 奨学生として研究修了
- 1999 ハンブルグ大学 (ドイツ) 化学博士号取得
- 1999 ロンドン・ビジネス・スクール エグゼクティブ・エデュケーション修了

職歴 :

- 1996 イーライリリー社入社(ドイツ)。ストラテジック・プランニングの責任者として勤務した後、米国本社にてグローバル・マーケティング、セールス・トレーニング、リージョナル・セールスの責任者を歴任
- 2005 ノバルティス社 グローバル・ブランド・リーダー (スイス本社勤務) やボシュロム社 アジア・パシフィック担当バイス・プレジデント (シンガポール) を含む3社で勤務
- 2011 バイエルヘルスケア社入社
医療用医薬品事業 グローバル・プライマリーケア責任者
グローバル・プライマリーケアの本拠地が中国・北京に移転したことに伴い、北京に異動
- 2013 バイエルヘルスケア日本代表兼バイエル薬品株式会社代表取締役社長に就任
- 2014 EFPIA Japan (欧州製薬団体連合会) 会長に就任予定 (10月10日付)

2014年9月現在

###